

# 総額19億円を越える 昭和47年度市予算のなかみ

## 福祉・文教施策に重点

### 一般会計十三億四千万円に



市議会本会議場で施政方針を演説する  
星野市長

#### 予算編成方針 について

「新年度を迎えるにあたり、  
過ぎ去った激動の一年を回顧し

「昭和四十七年度は、更に市

てみますと、長期的な観点にた  
つて要求される諸施策を、総合  
的に無駄なく推進していくため  
に樹立した「日光市振興計画」  
の実施第一年次として、その計  
画分を健全でしかも弾力的に実  
行し、当市発展の糸口といたし  
たのであります」

昭和四十七年度の一般・特別両会計の当初予算  
が、三月に開かれた定例市議会（5頁参照）で議  
決され、四月一日から新年度会計による市の事業  
がスタートしました。  
今月の広報紙は、市議会本会議における星野市  
長の施政方針演説の内容を中心に、新年度予算の  
あらましを、みなさんにお知らせいたします。

#### 高度福祉都市 建設のために

「そこで、市の成長を促す施  
策として、観光施策、道路、あ  
るいは教育施設等の整備に目を  
向けて、市の総合開発を進める  
とともに、福祉面では、老人や  
児童福祉対策をはじめ、衛生・  
水道施設の拡充など、高度福祉  
都市への軌道づくりには、努力を  
そいしていくこととして、今回  
の予算編成にあたったのであり  
ます」

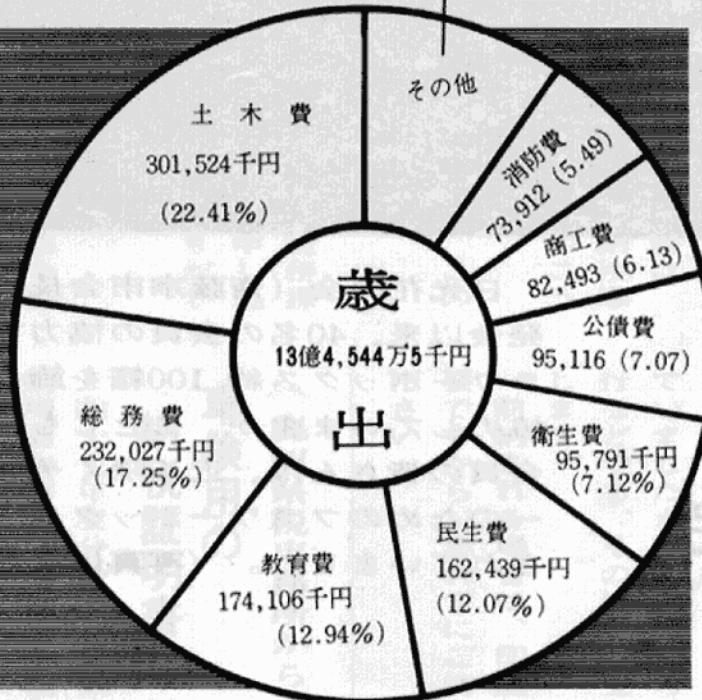
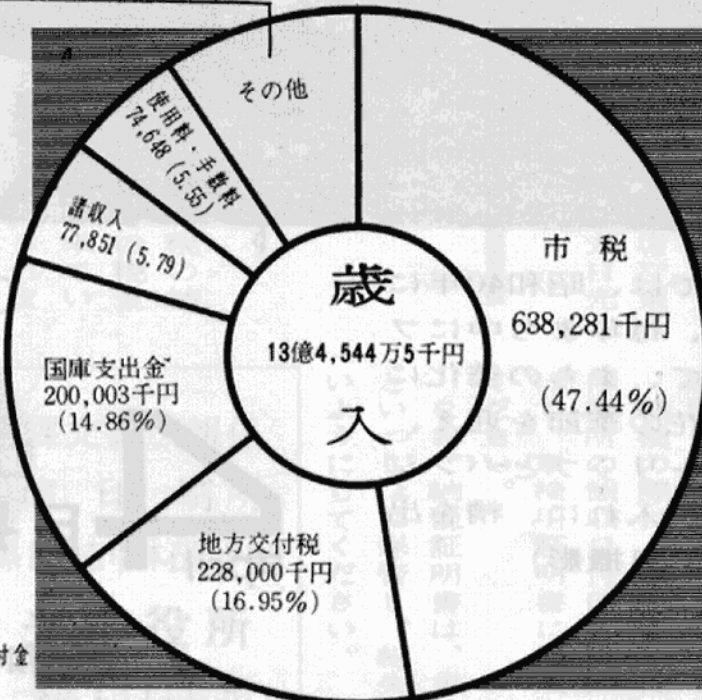
#### 予算規模に ついて

#### 義務経費おさえ 事業を優先

「昭和四十七年度の予算規模  
は、一般会計十三億四千五百四  
十四万五千円で、特別会計の七  
会計を合わせますと十九億五千

### 昭和47年度一般会計予算の内訳

- 県支出金 44,712 (3.32)
- 市債 27,800 (2.07)
- 自動車取得税交付金 14,000 (1.04)
- 繰入金 8,833 (0.66)
- 地方譲与税 7,900 (0.59)
- 分担金・負担金 6,183 (0.46)
- 繰越金 5,000 (0.37)
- 娯楽施設利用税交付金 4,870 (0.36)
- 寄附金 4,220 (0.31)
- 財産収入 2,044 (0.15)
- 交通安全対策特別交付金 1,100 (0.08)



- 農林水産業費 54,110 (4.02)
- 議会費 36,732 (2.73)
- 諸支出金 25,401 (1.89)
- 労働費 8,094 (0.60)
- 災害復旧費 2,700 (0.20)
- 予備費 1,000 (0.08)